

広報カレンダー

町のホームページアドレス <http://www.town.kuzumaki.iwate.jp>
役場の各種手続きの方法やサービス、町のイベント情報、広報くずまきなどをインターネットでご覧いただけます。

10月 <small>かなづき</small> 神無月 October				日	曜	主な行事	時間	場所
1	水	サイレン点検日 婦人検診、骨粗しょう症検診 //	正午 9:00-12:30-	22	水	やまどり号巡回 ママのクッキング講座③ 年金相談	10:00-12:00 10:30-15:00	五日市・馬淵・江刈川方面 保健センター 総合センター
2	木	婦人検診、骨粗しょう症検診 //	9:00-12:30-	23	木	やまどり号巡回 いきいきスポーツ大学④	13:30-	小屋瀬・吉ヶ沢方面 社会体育館
3	金	なかよし広場 婦人検診、骨粗しょう症検診	9:00-11:30 9:00-	24	金	第11回全国ほんもの体験フォーラムinいわて(～26日) やまどり号巡回 なかよし広場・親子スポーツ教室 プレママと新米ママの歯科講話②	9:00-11:30 10:00-12:00	くずまき高原牧場ほか 田代～茶屋場 保健センター 保健センター
4	土	葛高祭(～5日) 婦人検診	9:00-	25	土	葛巻小学校創立140周年記念式典	14:00-	葛巻小体育館
5	日	第30回町民総合体育大会中期競技 第30回町ゲートボール交流大会	10:00- 8:45-	26	日	第42回町民野球大会	9:00-	総合運動公園
6	月			27	月			
7	火	子育てサロン	10:00-12:00	28	火	配食サービス 子育てサロン	10:00-12:00	保健センター
8	水	配食サービス		29	水	第63回町小中学校連合音楽会	10:00-	葛巻小体育館
9	木	いきいきスポーツ大学③	13:30-	30	木	心配ごと相談	9:00-12:00	保健センター
10	金	なかよし広場 心配ごと相談	9:00-11:30 9:00-12:00	31	金	町県民税(第3期)、国民健康保険税(第4期)、後期高齢者医療保険料(第4期)口座振替日 なかよし広場	9:00-11:30	冬部児童館
11	土	くずまき高原森林の恵みフォーラム、一薪・巻・牧・トリプル新フェスタ2014(～12日)	10:00-	11月 <small>しもつき</small> 霜月 November				
12	日	まちなか紅葉まつり 第7回全日本新積み選手権大会	10:00-16:00 11:30-					
13	月	体育の日		1	土	サイレン点検日	正午	
14	火	子育てサロン	10:00-12:00	2	日	第42回町民6人制バレーボール大会	9:30-	社会体育館
15	水	配食サービス		3	月	文化の日		
16	木			4	火	子育てサロン	10:00-12:00	保健センター
17	金	なかよし広場 県司法書士会無料相談会	9:00-11:30 16:00-19:00	5	水	配食サービス 幼児歯科検診	10:00-14:30	保健センター
18	土	第40回くずまき町民まつり、産業まつり、生涯学習フェスティバル、芸能発表会(～19日) 献血	9:00- 10:00-15:00	6	木	第42回葛巻勤労者バスケットボールリーグ戦	18:30-	社会体育館
19	日			7	金	なかよし広場	9:00-11:30	保健センター
20	月	心配ごと相談	9:00-12:00					
21	火	やまどり号巡回 子育てサロン	10:00-12:00					

広告

布団 打ち直しセール 木戸場呉服店

古い布団が打ち直しでふんわり再生します。オゾン加工により、ダニやカビもさようなら!! また、当店では打ち直し綿で、こたつ布団、こたつ敷き、長座布団なども加工しています。特殊サイズもできますので、何でもご相談ください。

花環のことなら 江州花環センター

江州 14-99-1 (小苗代) ☎ 68-2722

一般建設業・設計・施工

一級建築士事務所

(有) 山下建設

代表取締役 山下 操

葛巻 9-13-2 (田の沢) ☎ 66-3326 / FAX 66-3388
《作業場》江刈野中 ☎ 66-4866

くずまき町民まつり 《10月18日(土)～19日(日)》

産業まつり、生涯学習フェスティバル、芸能発表会を同時開催

10月18日(土)と19日(日)の2日間、「第40回くずまき町民まつり」を開催します。皆様のご来場をお待ちしています。

▶日時 10月18日(土) 9時～18時

10月19日(日) 9時～16時

▶場所 社会体育館、モウモウ館

▶内容 各種商品販売、屋台村、ステージ、くずまき商品券が当たる大抽選会、はたらく車体験、野菜・雑穀共進会、作品展示、創作教室など

▶古着の回収を行います 対象品目は、素材に関わらず衣類品全般です。ただし、汚れやカビがひどいもの、濡れているものは回収できません。

※寝具やタオル地、カーペットなどは対象外です。

問 町産業まつり委員会(総務企画課) ☎66-2111 内線225

違反建築防止週間 《10月15日(水)～21日(火)》

17日(金)は公開一斉パトロールを実施します

10月15日(水)から21日(火)までの1週間は違反建築防止週間です。県では、週間行事の一つとして10月17日(金)に県内全域において、公開一斉パトロールを実施します。現在、建築工事中の人は、現場の見やすい所に確認表示板が掲示されているか、設計図書が現場に備えられているか確かめてください。また、建築工事が完了していながら完了検査申請書を提出していない人は、至急手続きを進めてください。

▶建築相談に応じます この週間中、次の場所に建築相談所を設置し、住民の皆さまのご相談に応じますので、ぜひご利用ください。

県県土整備部 建築住宅課 ☎019-629-5937

盛岡広域振興局土木部 ☎019-629-6650

問 建設水道課 ☎66-2111 内線241



On September 18th, Scotland, my home country, voted for independence from the UK after 300 years. Scotland has a population of 6 million and more than 3.5million people voted, 85% of the electorate. Independence was denied by 55% voting no against 45% yes. A "Yes" victory would have caused many great changes, a new currency for Scotland, more money from oil reserves, a new army and strict border controls. No won for several reasons,

many Scots love the Queen, they cherish the Union Jack flag and the history of the UK together – which includes wars and traditions.

9月18日に、スコットランド(私の故郷)では300年間共にしたイギリスからの独立について是非を問う投票が行われました。スコットランドの人口600万人のうち、350万人以上の住民が投票し、有権者の85%にもなりました。独立は、45%の賛成に対して55%の反対によって否決されました。「賛成」が勝っていたら、スコットランドの新通貨ができ、政府は油田から多くの収入を得たり、新しい軍隊が生まれ、重々しい雰囲気や国境管理ができたなど、いろいろなことが大きく変わる原因となったでしょう。「反対」が勝ったのにはいくつかの理由があります。多くのスコットランド人は女王を敬愛していますし、彼らはイギリス国旗や戦争、伝統も含め、イギリスとして共にした歴史をととても大事に感じているからです。

俳句を楽しもう

葛巻俳句会 齋藤誠子さん

先月の23日は秋分の日であり、彼岸の中日でした。「暑さ寒さも彼岸まで」というように、春も秋もこの頃は穏やかな日が続くようです。

今月はこの季節から紹介します。

俳句では春の彼岸を単に「彼岸」というのに対し、秋の彼岸は「秋彼岸」「後の彼岸」といいます。

《秋の彼岸》後の彼岸

秋分を中日とした7日間をいう。法要や墓参りなど春の彼岸と同様に行われる。

陸橋の空の白雲秋彼岸

石原舟月

ひとこゑのさざなみめける秋彼岸

森 澄雄

少年のバッグに小犬 秋彼岸

八木林之助

《秋光》秋色、秋の色、秋の光、秋景色

秋の色というのとはどのような色のことかというの、と具体的に考えてみたくなる。古歌によれば、草木の色付くことを詠んでいるようだが、今日ではどうやら抽象的な秋の気配、秋の気分のように捉えられているようだ。

秋光のつぶさに光る日影かな

松村蒼石

秋色の南部片富士樹海より

西本一都

芝生にもある秋色といへるもの

後藤比奈夫

(参考 角川春樹編 現代俳句歳時記)
今月は、紅葉が峡の山々を彩ることでしょう。「秋の山」「山の粧ふ」葛巻の秋を楽しむ季節があふれています。さらに茸、新そば、新酒、新米、秋刀魚、栗、胡桃など食べ物だけでも「歳時記」には数え切れないほどあります。言葉を大切に伝えようとした先人の熱い心を感じるのです。